

国際事業戦略 グローバル経営の推進

2024年5月23日

専務取締役 国際事業統括 国際事業部長

山崎 剛司

目次

1

2023年度業績と来期予想

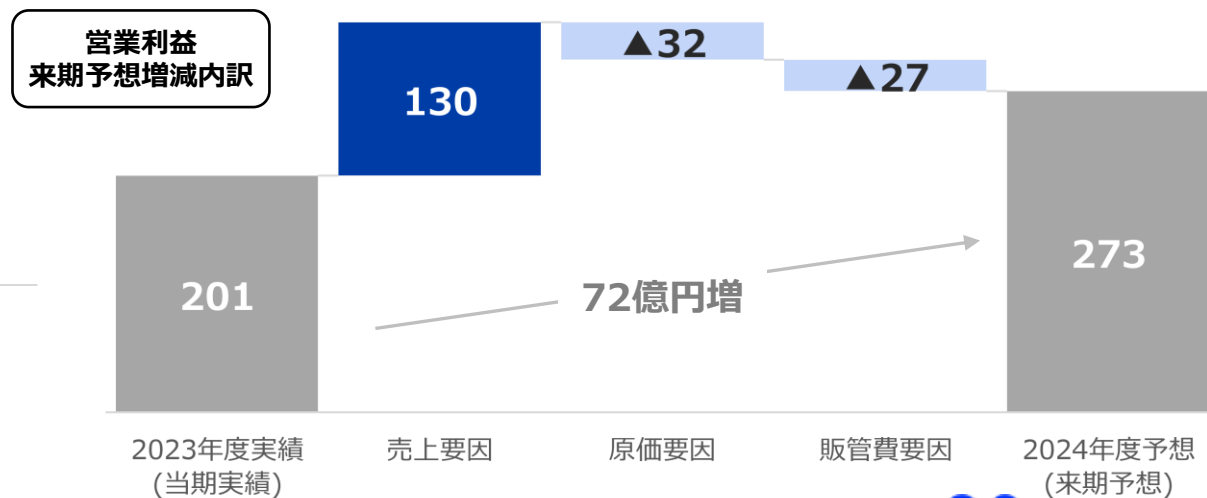
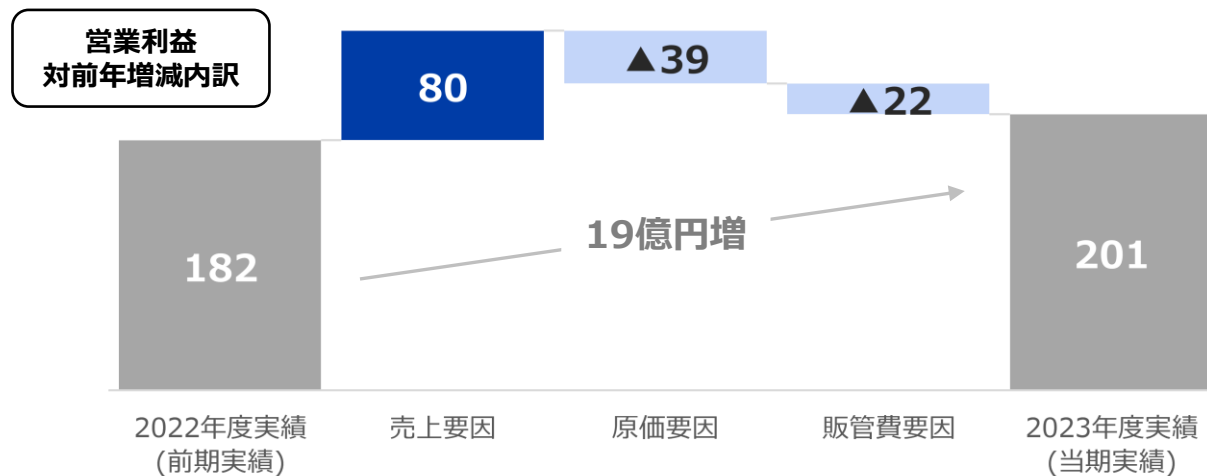
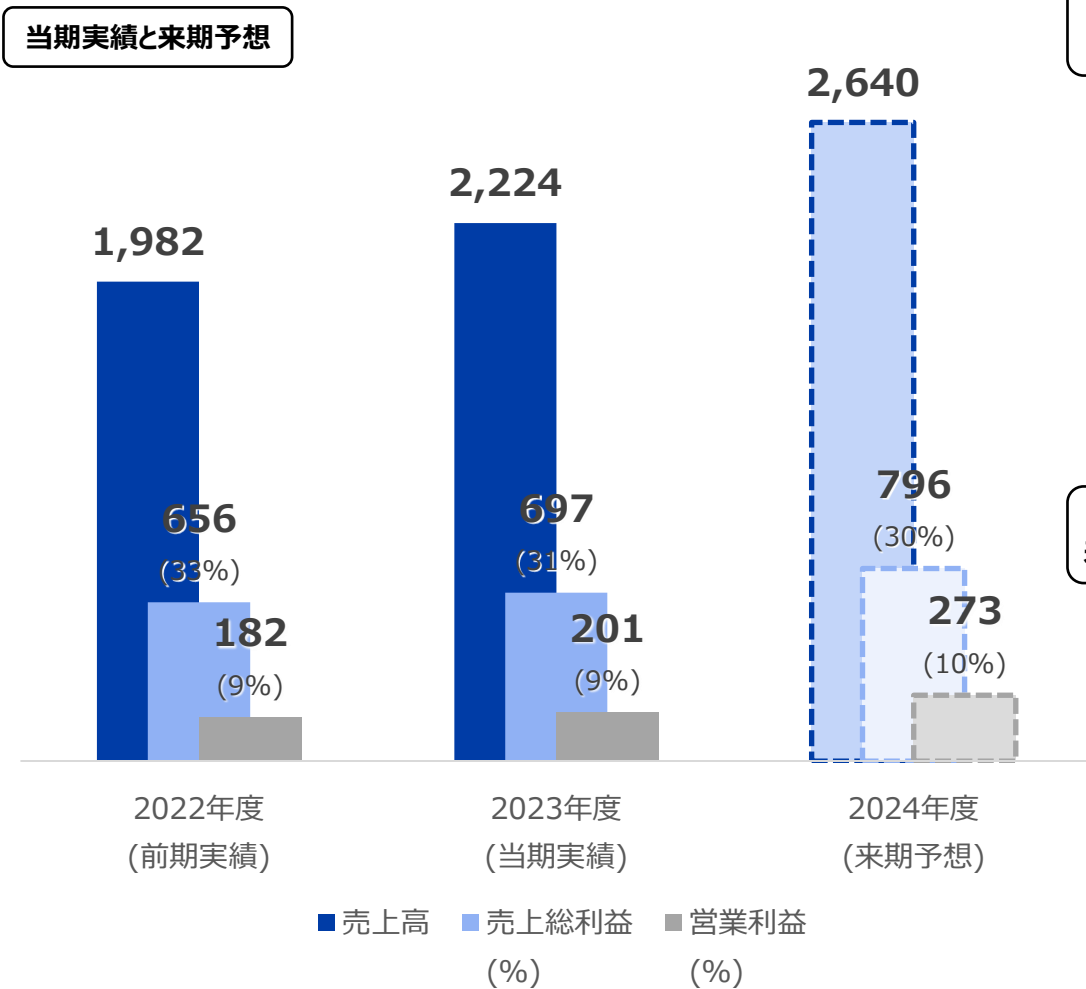
2

2024年度事業戦略

2023年度業績と来期予想

※国際事業部管轄のみ

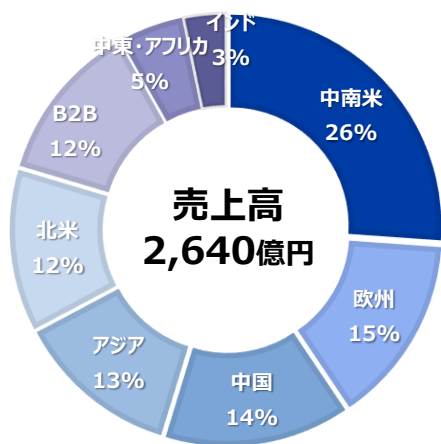
～当期は全世界で主力透析関連製品が堅調に推移、来期も同様の伸長が見込まれる～



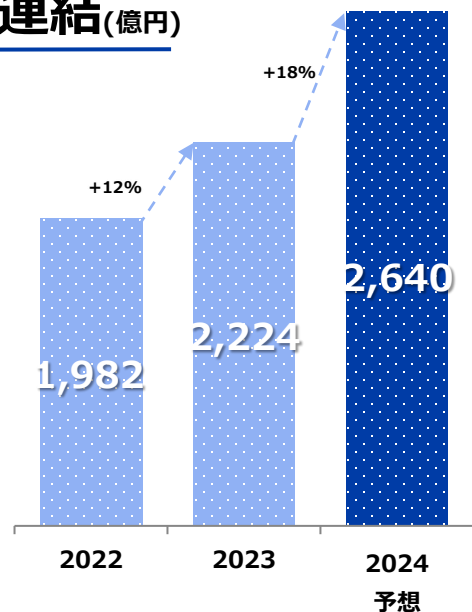
国際事業部 -地域別 売上推移-

※国際事業部管轄のみ

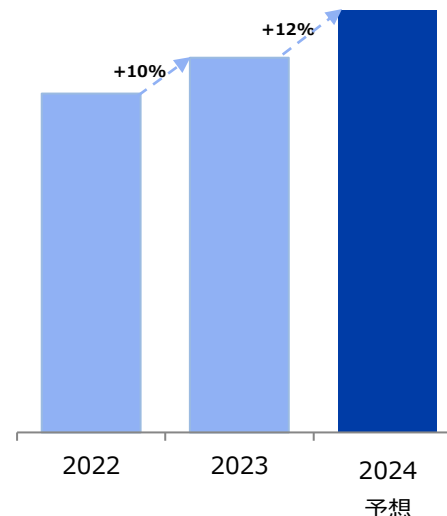
2024年 連結売上構成



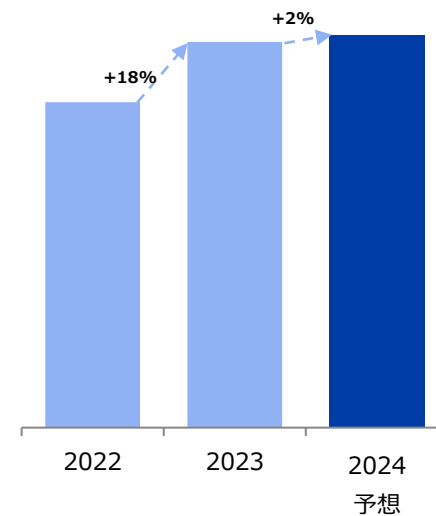
連結(億円)



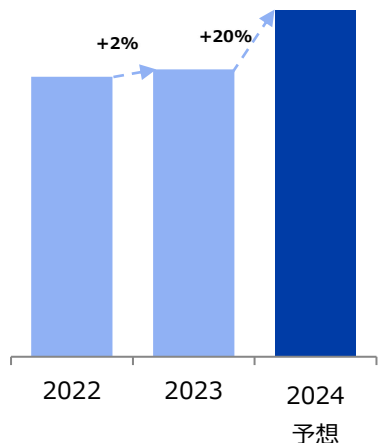
中南米(百万USドル)



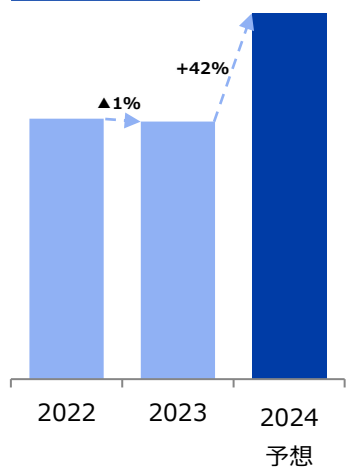
欧州(百万ユーロ)



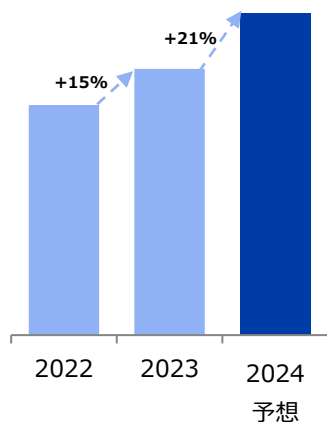
BtoB(億円)



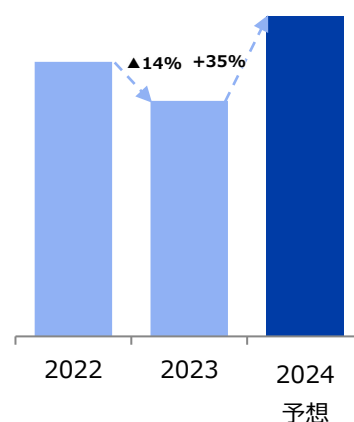
中国(百万円)



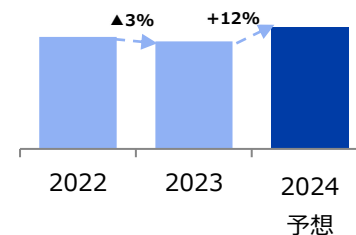
アジア・シイック(百万USドル)



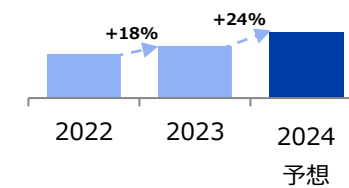
北米(百万USドル)



中東・アフリカ(百万ユーロ)

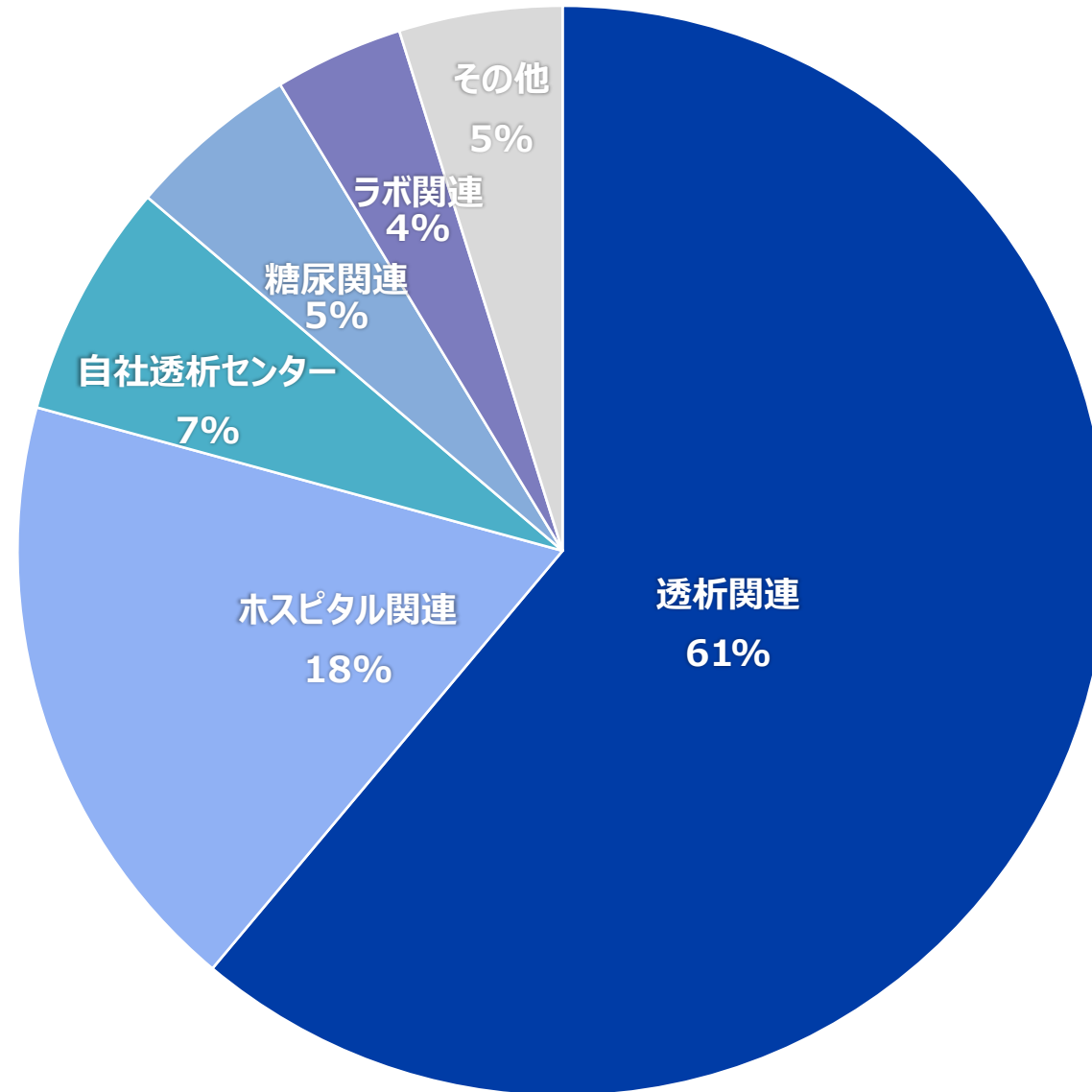


インド(億ルピー)

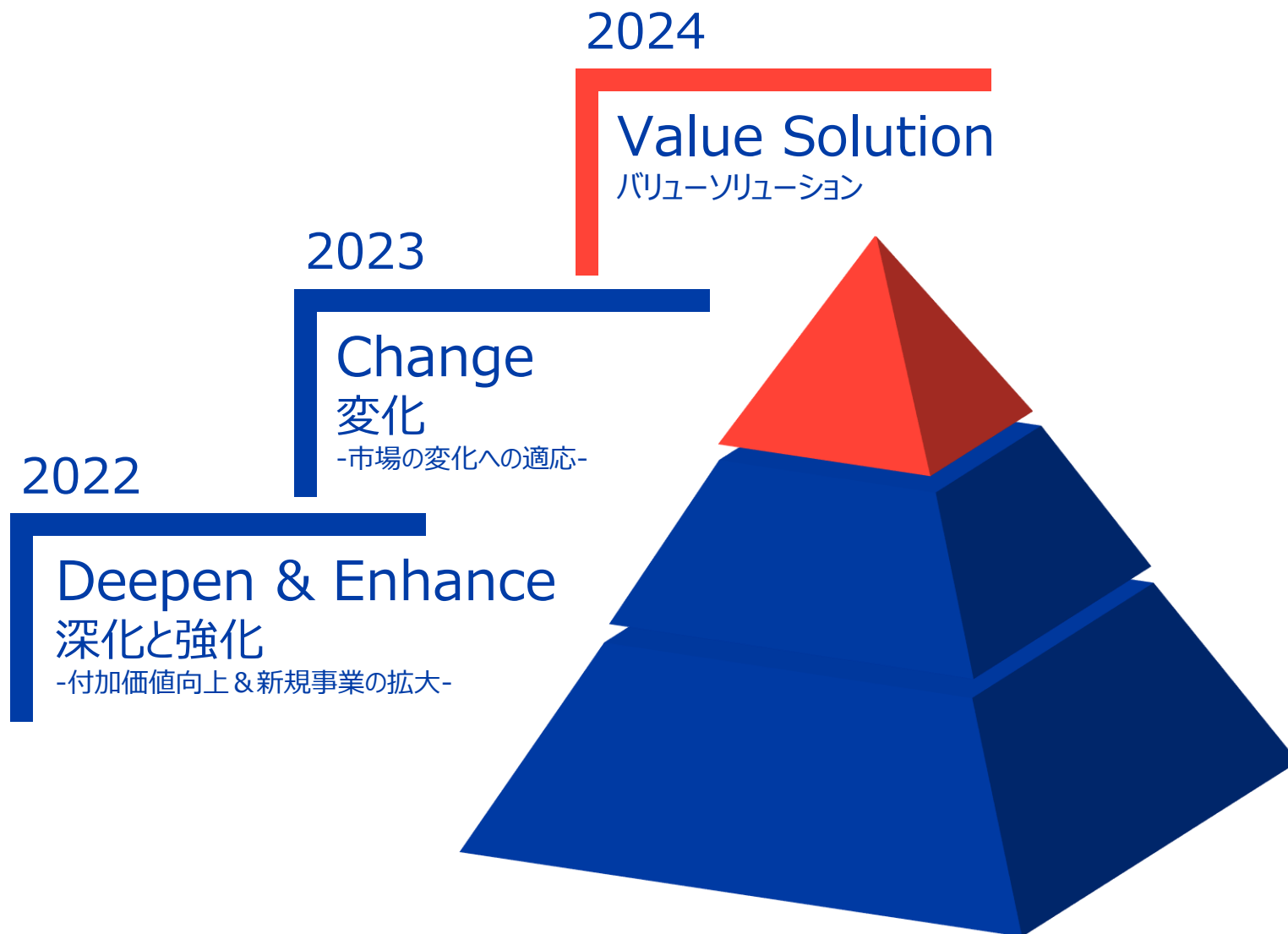


国際事業部 商品構成 - 2023年度売上実績 (連結) -

※国際事業部管轄のみ



2024年度事業方針



Creating Value 価値創造

- 高付加価値商品
- ワンストップソリューション
- デジタル化
- サービス向上

Elevating Profit 利益拡大

- 高付加価値商品の技術営業
- 全自動化によるプロセス改善
- 製品、製造、開発の最適化
- 物流最適化
- 地産地消

Joining Hands 一致団結

- ユーザー目線の迅速な意思決定
- 一気通貫による透明性向上
- 市場における競争力向上
- 人材交流

2024年度重点項目

01. 技術営業



02. ダイアライザ



03. バスキュラー商品



04. CLファイン



05. シュアフューザー



06. 人工肺



07. DXソリューション



08. MIC



09. 北米ビジネス



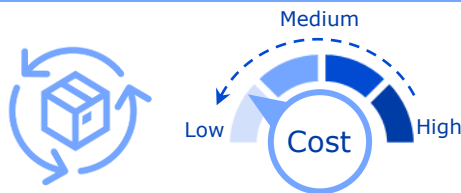
10. 中国ビジネス



11. 地産地消



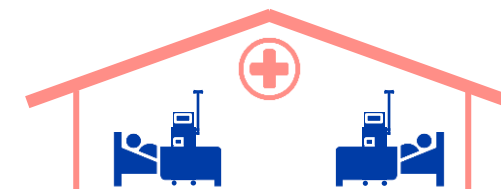
12. 商品棚卸し



13. 生産技術向上



14. 透析センター事業



15. ロジスティクス



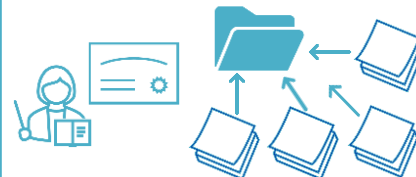
16. キャッシュフロー改善



17. SDGs



18. RA/QA



19. DX化



透析関連事業

透析市場の動向と変化



～2023年 動向

- ・ コロナ起因の透析患者数減少
- ・ サプライチェーン分断
- ・ 感染対策へ資源集中
- ・ インフレ、コスト高

2023年～ 変化

- ・ 透析患者数復調
- ・ 安定供給
- ・ 自国生産優遇（中国、インド等）
- ・ デジタル化
- ・ 透析品質向上による競争力向上（シングルユースなど）

2024年の展開

米国大手プロバイダーとの米国向け供給契約更新

1. 消耗品購買数量の大幅増加
2. 透析装置の本格導入
3. 長期パートナーシップ強化（新技術導入など）

大型入札の獲得

中国政府集中購買獲得、カナダ政府入札獲得など

ダイアライザ生産能力の拡大

大館第7工場稼働、中国、インド増産

ダイアライザ拡充

スーパーハイフラックスELISIO-HX、シングルユース化

新型透析装置

Diamax WOW、NephroFlowソフトウェア

透析液、RO装置

米国透析液工場拡大、ドイツ工場新型RO装置

透析アクセスデバイス

安全透析キャス（プラスチック針）の世界展開

透析関連事業（欧州）

より高性能なダイライザ拡販

ELISIO-HX（Super High Fluxダイライザ）、SOLACEA（ATA膜ダイライザ）

Super High Flux(V型)

シャープな分画特性

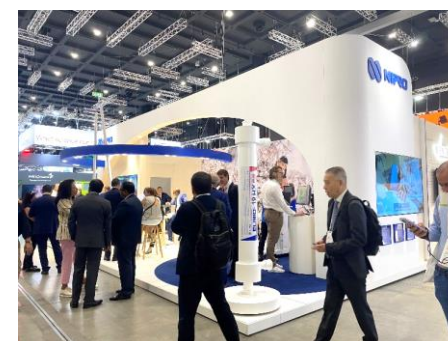
HDFに近い除去性能



KOLによるニプロダイライザ（ELISIO-HX, SOLACEA）の学術講演



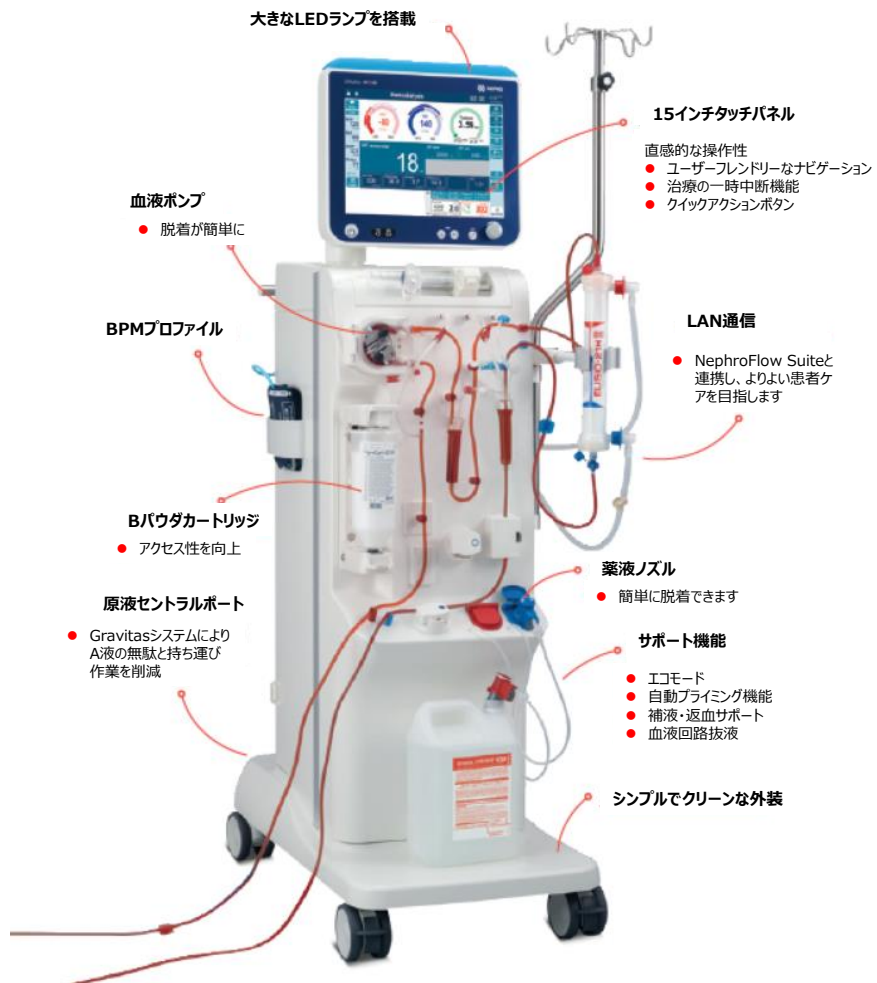
60th ERA CONGRESS MILAN&VIRTUAL出展 2023年6月15日～18日



透析関連事業 透析装置



DIAMAX (2003年販売開始) 以来の刷新 2024年 – 中南米・アジア販売開始



ユーザーフレンドリー

ユーザーフレンドリーなデザインと信頼性の高いパフォーマンスへのこだわりを追求

治療品質向上

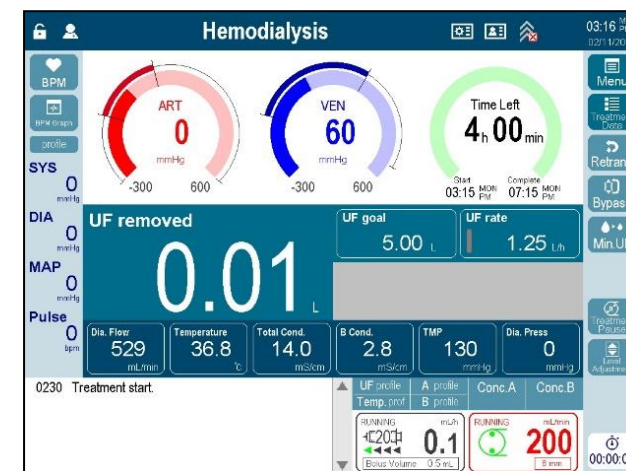
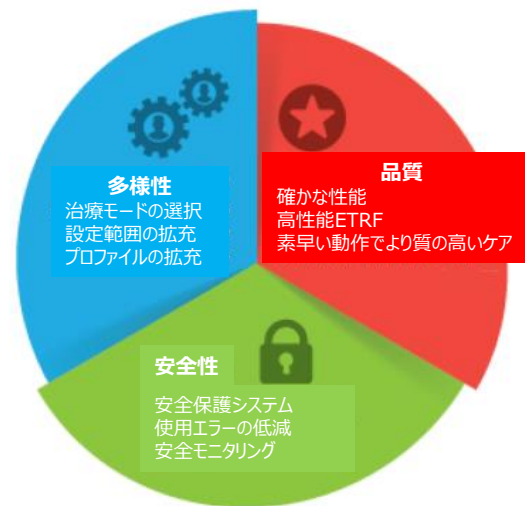
ニプロの持つ知識を凝縮し医療従事者の皆様に最善の選択肢を提供

メンテナンス容易性向上

簡素化されたアクセス性と長寿命を実現するための設計

経済効率追求

経済的な運用と、ニプロが誇るプレミアムケアを提供



透析関連事業 透析情報管理システム NephroFlow™



透析装置と透析情報管理システムNephroFlow™との連携

他社にない透析装置との相互通信機能と透析業務のフロー化により円滑に業務を支援する標準的な機能を有したクラウド型システム

<ユーザーメリット>



マニュアル作業の削減



手作業入力の自動化



患者情報へのアクセス容易化



事務管理作業の削減



ヨーロッパから全世界へ

ニプロ自社透析センターへNephroFlow™を導入しAI分析→QOL向上

患者のQOL向上

「水質データ」
「バスキュラーアクセスデータ」
「臨床データ」
「透析液組成データ」を管理
→患者のQOLを向上

透析業務効率化

NephroFlowシステムにし
か出来ない、透析装置への
透析条件の転送機能ならび
に標準的な透析業務支援
機能
→ヒューマンエラーの予防、
透析業務効率化を両立

透析センター運営サポート

クラウドシステムの利点を活
かした、治療データの収集・
分析が可能となる
→治療コストの収集や未来
のコストを算出し、施設の健
全運営に寄与



バスキュラー事業

米国スコアリングバルーン市場参入



NIRS IVUS グローバル拡販



米国販売体制強化：販売・臨床担当増員

グローバルKOLネットワーク構築

新市場開拓：中南米、インド、アジア

登録推進：中国、カナダ

感染対策商品ーイオンレス® (次亜塩素酸水)

IONLESS™ Hypochlorous Water

各国で有効性試験実施、日本の感染症対策トップドクターと連携し、販促活動継続
有効試験結果・各国のKOLと連携し、販売開始

2024年ー海外工場において生産(希釈)実施予定
用途拡充し販売拡大へ

台湾

日時：3月16日(土)~3月17日(日)
場所：台湾 台北榮総病院
展示会：台湾感染管制学会

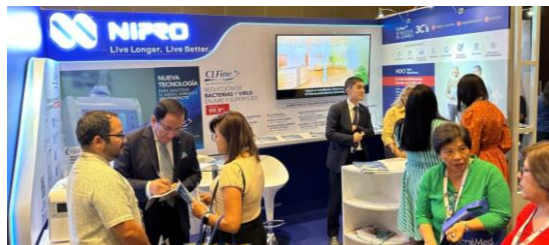


次亜塩素酸水は環境衛生保持に有効かつ安全



中南米

日時：4月17日(水)~4月19日(金)
場所：グアテマラ グアテマラシティ
展示会：中米感染症管理学会



新たな環境除菌対策商品として引合い多数



タイ工場



中国工場



インドネシア工場



ブラジル工場



自社透析センター事業

南アフリカ

RSI Dialysis Inc. Pinetown

2023年11月～

患者数17名(2024年3月末)



中国

大慶市威淨血液透析有限公司

2023年11月～

患者数107名(2024年3月末)



インド

Batra Heart & Multispecialty Hospital

2023年11月～

患者数8名(2024年3月末)



アフリカ事業の拡充

- アフリカの人口**12億人**（人口増加率2.4%）
- GDP成長率**3.8%**（2022年時点／世界平均3.4%を上回る）

2023年のGDP成長率は**4%**に回復し、2024年には**4.3%**に加速する予想（アフリカ開発銀行）

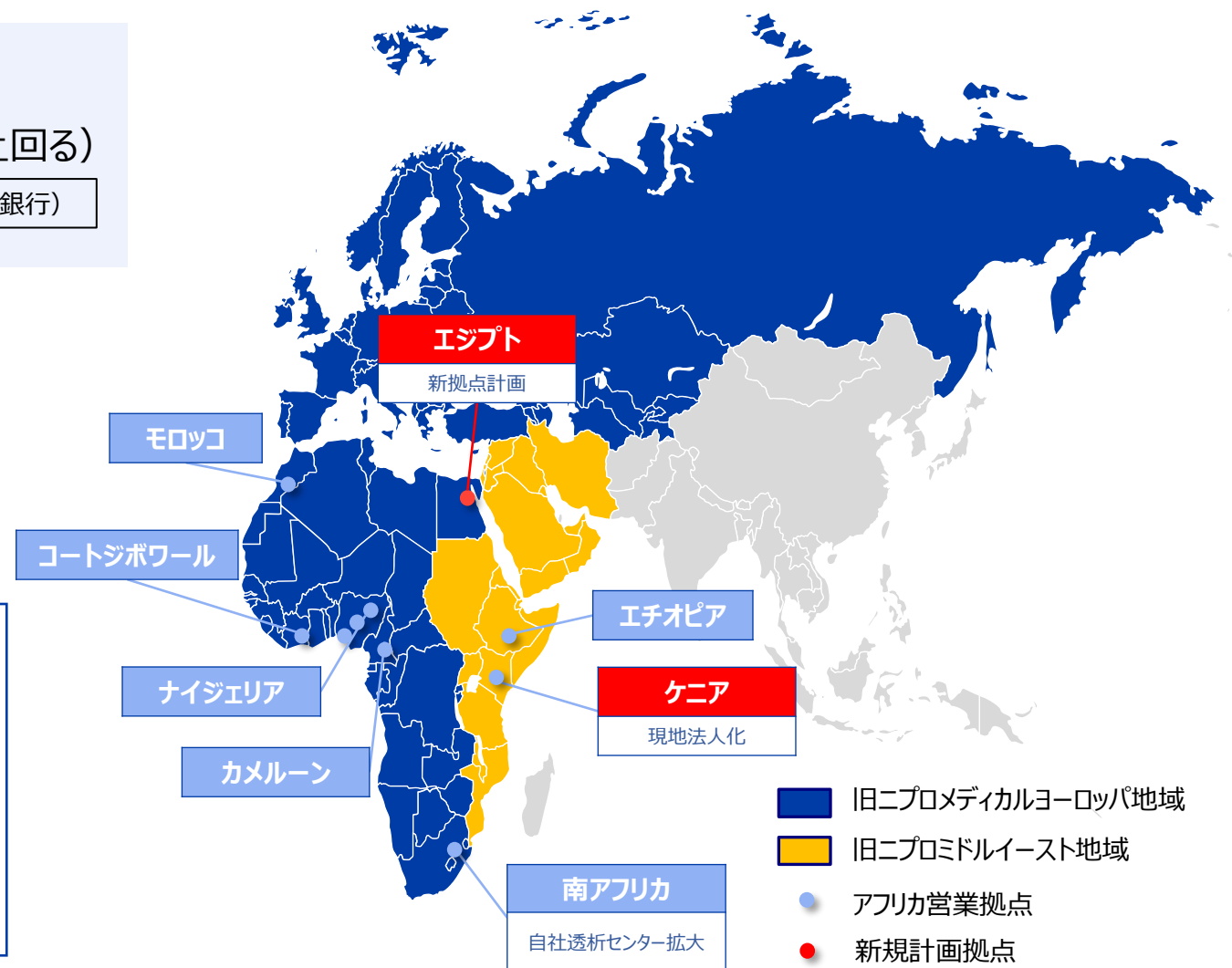
ニプロアフリカ拠点 （2024年3月末現在）

- アフリカに**7**か国、**9**営業拠点（4支店、5営業事務所）

2024年1月 中東販社（ニプロミドルイースト）を
欧州販社（ニプロメディカルヨーロッパ）に統合

欧州・アフリカ・中東を1地域（EMEA）として統合管轄

- 欧州のリソース（欧州iMEP）を活用
- 新拠点の拡充（ケニア、エジプト）



国際事業部 海外拠点

(2024年3月末現在)

